



# Install Steps Guide

内容についてのお問い合わせ先：  
株式会社ワールドフェュージョン 技術営業部

TEL 03-3662-0521 FAX 03-3662-0522  
電子メール techsupport@w-fusion.co.jp  
URL <http://www.w-fusion.co.jp/>

当ドキュメントの著作権はすべて株式会社ワールドフェュージョンに属します。当ドキュメントの無断コピーや無断掲載は許可されていません。

2017/12

## Metagenome@KIN インストールガイド (Windows)

要求ハードウェア性能:

OS: Windows 7 or 8 64bit

RAM: 16GB(推奨)

ハードディスク容量: 1GB 以上 **各種ツールのインストールは管理者権限で行う必要があります**

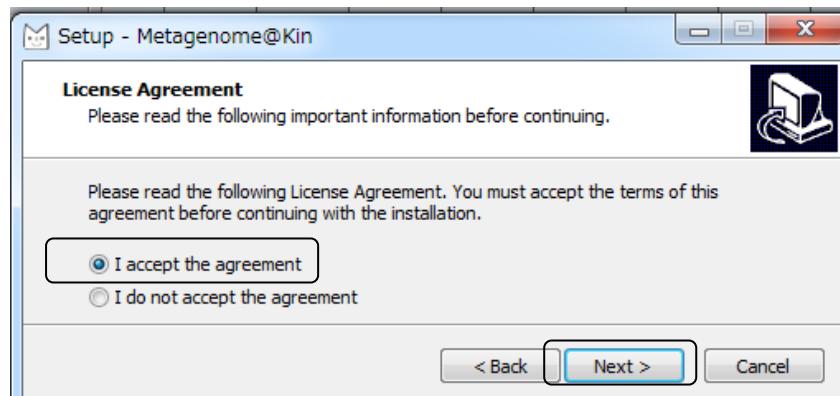
## I. インストール手順

弊社よりご連絡したダウンロードサイトより、ZIP 圧縮済み Metagenome@KINZIP ファイルを入手し解凍します。

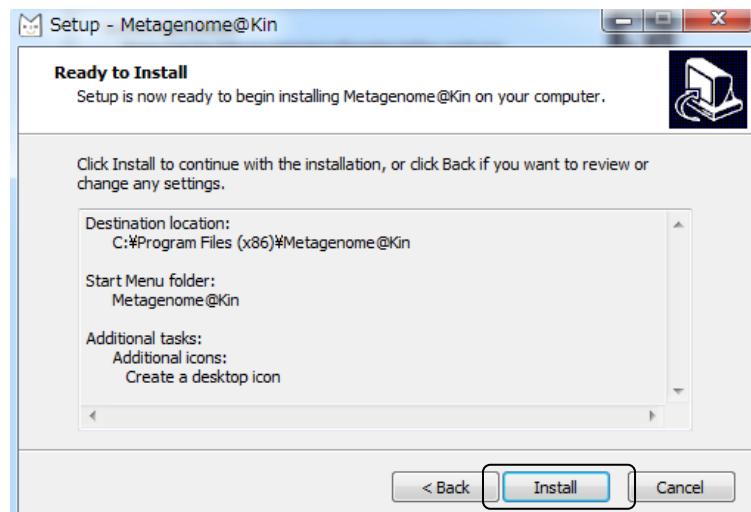
解凍後作成された Metagenome@Kin フォルダのインストーラー "metagenome@kin-2.3-setup.exe" をダブルクリックします。



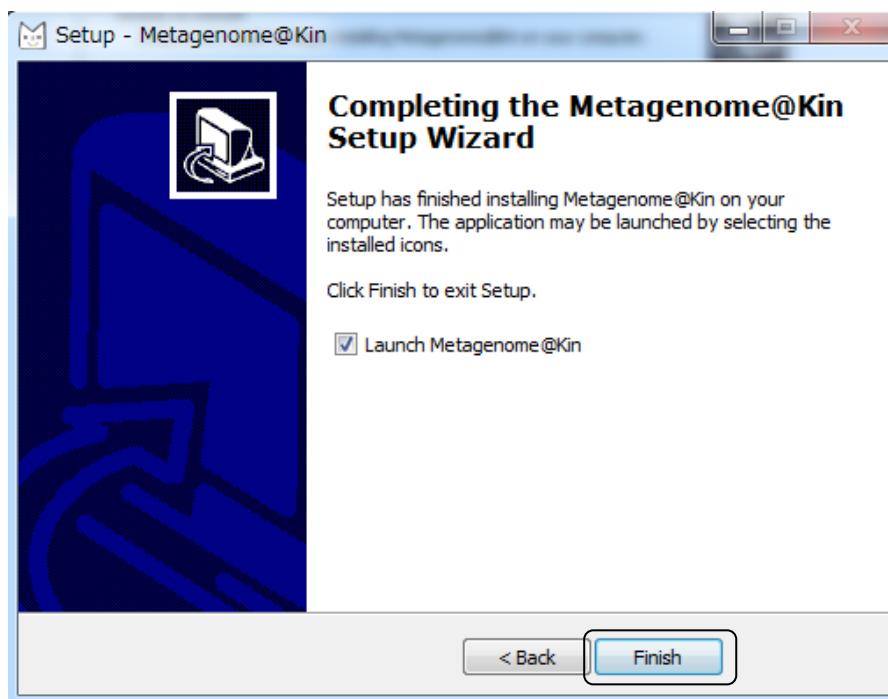
I accept the agreement をクリックします。



インストール先及びショートカットアイコン作成の有無を選択後 Install ボタンをクリックします。



インストールが終了したら Finish ボタンをクリックします。

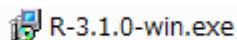


この時点ではまだアプリケーションの立ち上げは行いません。

## II. R および R ライブラリのインストール

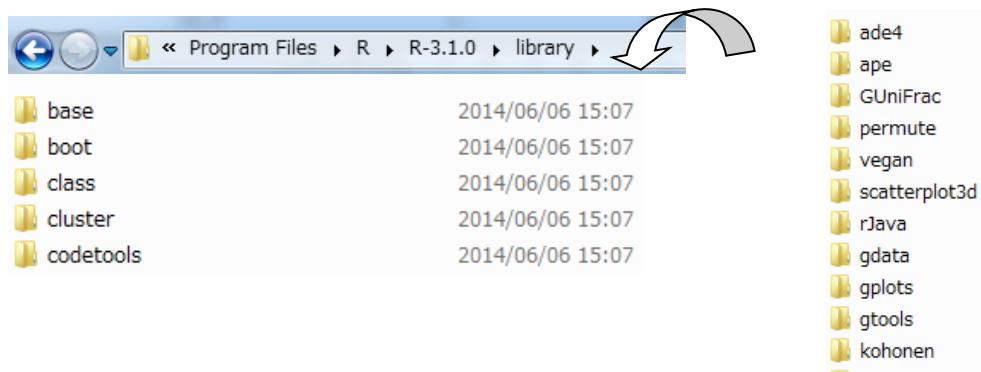
R と R ライブラリのインストールを行います。

ダウンロードした ZIP ファイルに含まれている下記の R インストーラーをダブルクリックし、表示される指示に従つて初期設定のままインストールを実行します。R のインストール先は通常 "C:\Program Files\R\R-3.1.0" となります。



R のインストール終了後、R の Library フォルダへ先にダウンロードした ZIP ファイルに含まれていた R-library フォルダ内に記録された計 16 個のフォルダを移動します。

Drag & Drop



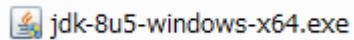
移動先となる R の Library フォルダは通常以下の場所に作成されています（お使いの環境によって異なります）。

C:\Program Files\R\R-3.1.0\library

### III. Java のインストール

Java のインストールを実行します。

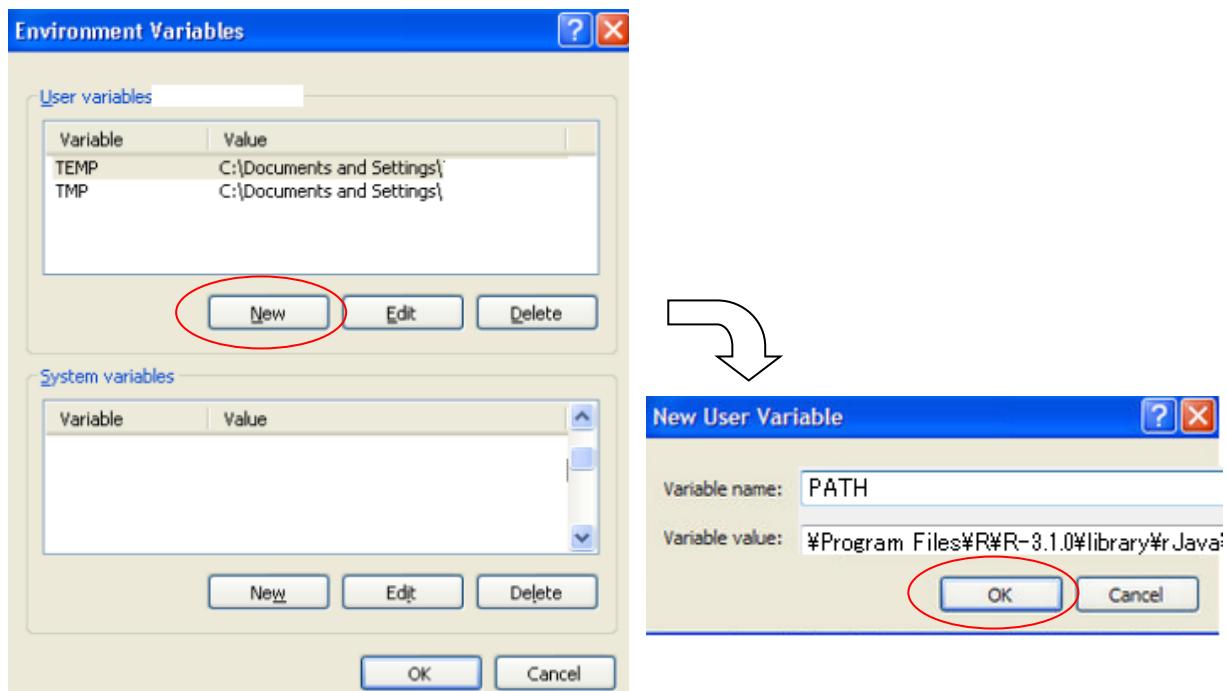
ダウンロードした Metagenome@Kin ZIP ファイルに同梱されている Java インストーラーをダブルクリックし、表示の指示に従って初期設定のままインストールを実行します。



### IV. PATH の設定

Metagenome@KIN 上で R を実行するために、R の Library フォルダへのパスを設定します。

コントロールパネル→システム→システムの詳細設定をクリックします。”環境変数”をクリックし以下の画面を表示します。



ユーザー環境変数の”新規”をクリックし、”変数名”に PATH と入力します。

つぎに”変数値”に、インストールした R の x64 フォルダまでのフルパスを入力します。

例 : C:\Program Files\R\R-3.1.0\bin\x64

さらに、セミコロンを入力した後に R ライブラリ rJava の jri フォルダ下部にある x64 フォルダまでのフルパスを入力します。

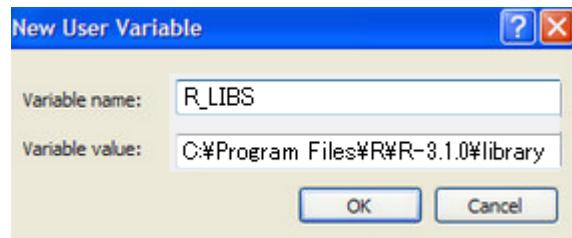
例 : C:\Program Files\R\R-3.1.0\library\rJava\jri\x64

実際に変数値に入力される値の例 :

C:\Program Files\R\R-3.1.0\bin\x64;C:\Program Files\R\R-3.1.0\library\rJava\jri\x64

続いて R Library フォルダへのパスを設定します。

再度ユーザー環境変数の”新規”をクリックし、”変数名”に R\_LIBS と入力します。  
つぎに”変数値”に、インストールした R の Library フォルダまでのフルパスを入力します。  
例: C:\Program Files\R\R-3.1.0\library



以上の設定が終われば OK をクリックして環境変数の設定を終了します。

デスクトップ上に作成された Metagenome@Kin ショートカットアイコンからアプリケーションを起動できます。

